

2025年3月24日

報道機関各位

学校法人 塚本学院 大阪芸術大学短期大学部

【イベントレポート】

大阪芸術大学短期大学部 メディア・芸術学科、2年間の学びの集大成『卒業公演』を実施
Our Stage, Our Story -4つの想いが今ここに。-

■開催日時：2025年2月27日（木）、28日（金） ■開催場所：梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ

大阪芸術大学短期大学部（所在地：兵庫県伊丹市／学長：塚本 英邦）は、梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティにて2025年2月27日（木）に舞台芸術コース、28日（金）には声優コースとポピュラーダンスコースの卒業公演を開催いたしました。



この度、舞台芸術コース（身体表現専攻、舞台制作専攻）、声優コース、ポピュラーダンスコースが合同で卒業公演を実施し、本学では初の試みとなりました。本公演のサブタイトルである【Our Stage , Our Story】には「それぞれのコースの物語を、同じ舞台上で共に描こう」という意味が込められています。

1日目に開催した舞台芸術コースの演目は『マンガの虫は空こえて』。手塚治虫氏の戦争体験をベースに、宝塚市に住むマンガ大好き少年が、戦時下でさまざまな人と出会いながら、マンガへの希望を持って生きていく物語です。身体表現専攻の学生たちは演技に加え、ダンスや歌のパートも取り入れた難易度の高い演目に挑戦しました。照明、音響、美術を手がける舞台制作専攻の学生たちは、物語のテーマを表現すべく、試行錯誤を繰り返しながら、感動的でメリハリのある舞台（音響・照明・舞台美術）を完成させました。

2日目に開催した声優コースは「声優ちゃんねる」と題し、アフレコやゲーム、ナレーション、声優アイドルなど、幅広い声優の仕事を紹介。さらに朗読劇『PE！PE！PE！PENGUINS!!』、アフレコパフォーマンス『雪があたたかいなんていままで知らなかった』を披露し、学生たちはそれぞれの役を懸命に演じ、努力の成果が観客に伝わるステージとなりました。また、ポピュラーダンスコースの公演は『Carnival』をテーマに、ヒップホップ、ジャズダンス、ロック、バレエ、コンテンポラリーダンスなど16のプログラムで構成され、それぞれ異なる世界観で観客を魅了しました。

■イベント概要

2025年2月27日(木)開催

<舞台芸術コース 第17回 卒業公演『マンガの虫は空をこえて』>

原作：手塚治虫

「紙の砦」「ゼフィルス」「ゴットファザーの息子」より

作：島守辰明

2025年2月28日(金)開催

<声優コース 第12期生 卒業公演『声優のお仕事紹介』>

<ポピュラーダンスコース 第11回 卒業公演『Carnival』>

- ・会期 : 梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ
- ・入場料 : 無料
- ・出演 : 大阪芸術大学短期大学部 メディア・芸術学科
舞台芸術コース、声優コース、ポピュラーダンスコースの学生
- ・主催 : 学校法人塚本学院 大阪芸術大学短期大学部

